

07.ギリシャの町並みについて



アテネの街を歩くと、カラフルな集合住宅が私の目を楽しませてくれる。もちろん旧市街は歴史があり見所も多い。しかしながら、新市街も専門的な視点で見ると非常に興味深いことがわかった。まず、集合住宅のバルコニーは日本のものよりはるかにダイナミックだ。また、手摺上部につけられたオーニングは信じがたい角度で真下に伸びている。まるでロールスクリーンのようなこの庇はアテネの町並みを作っていると私は思う。旅中、強い印象が残ったため、帰国後調べてみた。すると、このデザインは夏暑い地中海性気候の特徴を考えて計画されているとのことだ。アテネ近郊では日差しが強いため、ベランダには日除け用のビニールテントが設置されている。また、内部を涼しくするためにベランダにはたくさんの植物が置かれている。併せてテーブルや椅子なども置かれており、涼しい時間になると、そこでコーヒーを飲みながら歓談するのが習慣だという。ギリシャのバルコニーは環境制御装置であり街並みをつくる、アクティビティ誘発装置でもあることがわかった。

(繁田 尊友)